

平成29年10月26日

報道関係各位

## 島原半島初

### うらだいせき もくせいまたぐわ 浦田遺跡で木製又鍬が出土

8月25日から9月29日にかけて、発掘調査を行った浦田遺跡（南有馬町）で、島原半島初となる木製又鍬が出土しました。

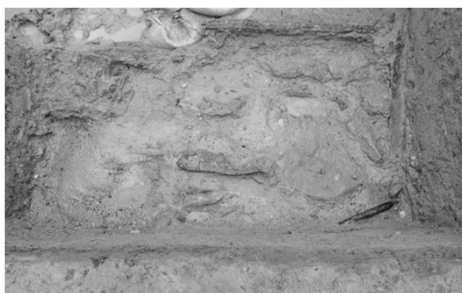
又鍬は弥生時代後期から古墳時代初頭にかけてのものと思われ、方形の柄穴に柄を差し込んで使用する組み合わせ式の形状をしています。これは島原半島において木製農具を用いた農耕が行われていたことを示す貴重な発見です。

遺跡からは他にも、以前報道発表を行った、ドングリ貯蔵穴をはじめ多数の遺構・遺物を確認しています。


このたび、下記のとおり発掘調査の成果を発表します。

#### 記

- 日 時 10月31日(火) 午前9時～
- 集合場所 南島原市役所南有馬庁舎 2階会議室
- 出席 文化財課課長、調査担当職員



(木製又鍬検出状況)

担当部署	教育委員会文化財課	担当者	小川 慶晴
直通	0957-73-6705	E mail	bunkazai@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは 	検索ワード		
担当者 連絡先			